

熱田小児科クリニック 掲示板

5月のテーマ「ヒトメタニューモウイルスについて」

(医) 熱田小児科クリニック「ひまわり」スタッフ

【特徴】

- ・RSウイルス感染症(発熱、鼻汁など)とよく似ています。
- ・3月～6月にかけて最も流行し、1～2歳の初感染が多く、5歳までにほとんどの子どもが感染します。
- ・健康な成人および年長の小児では、通常疾患は軽度で再感染を繰り返します。

【感染経路】

- ・くしゃみや咳といった飛沫感染、ウイルスのついたおもちゃ等に触れて感染する接触感染で広がっていきます。

【症状】

- ・高熱、咳、鼻汁
重症例では、喘鳴(ゼーゼーとした呼吸)を伴う気管支炎、細気管支炎、肺炎、急性中耳炎などを引き起こします。
- ・喘息発作の誘発原因となります。

【治療】

- ・ヒトメタニューモウイルスの治療には特効薬がなく、一般的な気管支炎、喘息発作の治療や水分補給を行い、咳や発熱の症状を緩和する対象療法になります。

【予防】

- ・手洗い、うがいはヒトメタニューモウイルスだけでなく病気の予防に重要です。食事前、外出後など手洗い、うがいを習慣づけていきましょう。
- ・外出時はマスクを着けましょう。

津病児デイケアルーム「ひまわり」より

新学期を迎え一ヶ月が経ち、ゴールデンウィークも終わりましたが、お子さんは体調崩されていませんか？

津市に居住する生後57日から小学校6年生で病期中、病気回復期のお子さんをお預かりするデイサービスを「ひまわり」では行っています。事前登録がお済でない方はお気軽にご相談ください。(TEL 059-229-8808)